

ファミレスでドリンクバーの利用を減らした人、 牛丼ファストフード店へ流出、2025 年 VS. 2024 年

<外食・中食 調査レポート>

2026 年 8 月 19 日

サカーナ・ジャパン株式会社

(エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更)

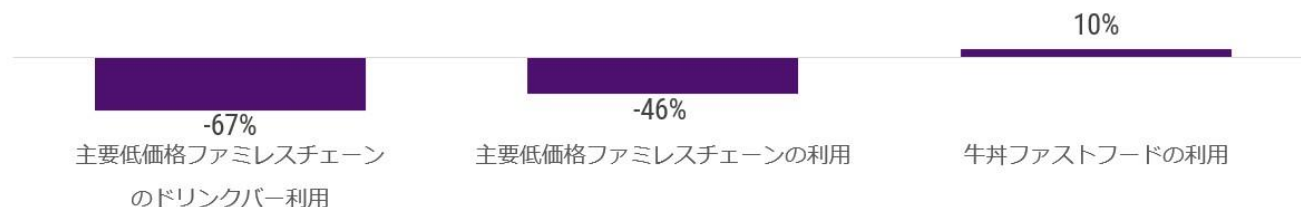
外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』と『フードサービスレシートトラッキング^{*2}』を提供するサカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更、東京都港区、ケビン・ソー代表）は、外食業態間の流出入に関する分析レポートを 2026 年 8 月 19 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2025 年 1-12 月に前年と比べ、主要低価格ファミリーレストランでドリンクバーの利用を減らした人は、牛丼ファストフードの利用が 10%増加しました。

ドリンクバー利用が減少した人は、牛丼ファストフードの利用が増加

家計簿アプリのデータを活用した「フードサービスレシートトラッキング^{*2}」では、主要外食チェーン間の流出入が分かります。2025 年 1-12 月に前年と比べ、主要低価格ファミリーレストランでドリンクバーの利用を減らした人（20%以上減少した人）に着目して、どの業態に流出したのかを見ると（図表 1）、主要低価格ファミリーレストランでドリンクバーの利用（レシート数）は 67%減少したのに対し、同主要低価格ファミリーレストラン自体の利用は 46%減少し、牛丼ファストフードの利用が 10%増加しました。

<図表1> 主要低価格ファミリーレストランチェーンでドリンクバーの利用
を20%以上減らした人の流出状況（2025年 vs 2024年）



出典: Circana, Japan Foodservice Receipt Tracking, 1-12月計

サカーナ・ジャパン フードサービスディレクターである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「物価上昇により、外食や中食の利用を減らして節約する人が増えています。利用回数を減らすだけでなく、利用した際に利用金額を抑えるために、ドリンクバーの注文を控える人も増

加しているようです。特に低価格チェーンは、価格の安さを理由に利用する人が多く、単品で食事を完結できることもあり、ドリンクバーを節約する動きが多く見られます。ドリンクバーの利用を減らした人は、そのチェーンの利用自体も減少していて、より低価格で済む牛丼ファストフードの利用を増やしているようです。同じ人のレシート単価を見ても、牛丼店での支払金額は低価格ファミレスと比べて半額近く低く、かつ前年より低下しています。より節約を強めている人が、このように工夫して支出をコントロールしていることが分かります。流出入をより詳細に分析することで、売上確保の打ち手を具体的に考えるヒントになります。」

*1 CREST®

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界13か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

*2 フードサービスレシートトラッキング

外食主要400チェーンのレシートデータを追跡。自社ブランドと競合ブランドの利用者動向と変化を把握可能です。利用率と利用頻度を追跡し、プロモーションや社会変動による変化を理解、次のアクションへつなげることが可能になります。

詳細 URL: <https://www.npdjapan.com/solutions/eat-out-chain/>

■本件に関するお問い合わせ先

サカーナ・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : circanajapan.info@circana.com

■会社概要

会社名 サカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更）

英名 Circana Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F



TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

代表者 ケビン・ソー